

2020年7月15日
株式会社LIXIL住宅研究所
アイフルホームカンパニー

茨城県立カシマサッカースタジアムの授乳室を“キッズデザイン”でリニューアル 『Relaxed and Fun』をコンセプトに安心してスタジアム観戦できる授乳室へ

株式会社LIXIL住宅研究所アイフルホームカンパニーは、株式会社鹿島アントラーズ・エフ・シー（以下、鹿島アントラーズ）とともに、茨城県立カシマサッカースタジアムの授乳室をリニューアルし、2020年7月18日（土）のホームゲームより使用を開始します。



茨城県立カシマサッカースタジアム 授乳室

アイフルホームは、「こどもにやさしい は みんなにやさしい」を基本理念に、子ども目線・子ども基準に配慮した、キッズデザインの住まいを開発しています。一方、鹿島アントラーズは、スポーツ観戦層拡大のため、指定管理者を務める茨城県立カシマサッカースタジアムのホスピタリティ向上を目指しています。そこで、鹿島アントラーズのオフィシャルスポンサーであるアイフルホームは、子育て世帯へのホスピタリティ向上を目的に、キッズデザインの知見をいかし、茨城県立カシマサッカースタジアム内の授乳室をリニューアルしました。

新しい授乳室「Baby & Kids Room」のコンセプトは、『Relaxed and Fun』で、授乳が必要な赤ちゃんからヨチヨチ歩きができるようになった幼児まで、子どもを持つサポーターが安心してスタジアム観戦できるようにすることです。これにより、ママだけが授乳やおむつ替えなどを済ませる場所だった授乳室を、パパも使えて、試合観戦しながら快適に育児ができるスペースにしました。

「Baby & Kids Room」には、大きく分けて「お世話ゾーン」と「遊ぶゾーン」があります。「お世話ゾーン」には、オープンに授乳できるタタミの小上がりスペースとこれまでなかった鍵付きの個室スペースをつくりました。個室があることで、ママが母乳での授乳をしても、他のパパが小上がりスペースでミルクを上げたり、おむつ台でおむつを替えたりできます。さらに、授乳室には、医療機関向けに販売されている光触媒除菌脱臭機を設置し、安心して使用できるようにしました。

「遊ぶゾーン」には、子どもが自由に遊べるスペースと、大人が子どもを見守りながら試合観戦のできるモニターを設けました。子どもが遊ぶスペースには、子どもが転んでもケガをしにくいR出隅やカマルオンクッション等により、大人が安心して子どもを遊ばせられる空間にしました。

当社は、これからも快適な住空間を追求することで、豊かで快適な住生活の未来に貢献していくとともに、人々に感動を与え、ワクワクドキドキ心地よい刺激を与えてくれるスポーツを応援していきます。

報道関係者
お問合せ先

(株)LIXIL 住宅研究所 マーケティング推進部
千明 和彦(ちぎら かずひこ)
TEL:03-5626-8251 FAX:03-5626-8322
MAIL:kazuhiko.chigira@lixil.com

株式会社 LIXIL 住宅研究所
本社:東京都江東区 代表取締役社長:加嶋 伸彦
事業内容:アイフルホーム、フィアスホーム、GLホーム
国内最大の住宅FCを展開

県立カシマサッカースタジアム内「授乳室」改修 概要

【コンセプト】 Relaxed and Fun

授乳が必要な赤ちゃんからヨチヨチ歩きができるようになった幼児までの子どもを持つサポーターが安心してスタジアム観戦できる

【空間概要】 パパもママも使えるバリアフリーのスペースであり、授乳だけでなく、子どもも楽しめるセパレートされた授乳室空間

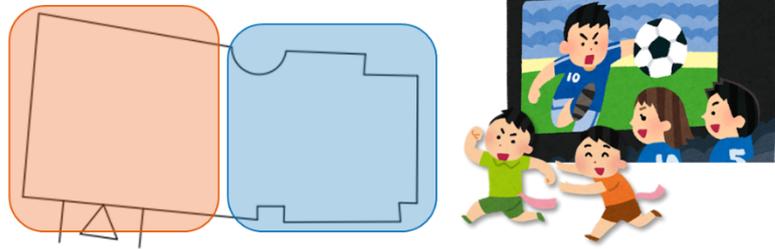
お世話ゾーン

授乳、離乳食等の食事やおむつ替え等のお世話ができる



遊ぶゾーン

子どもは自由に遊びながら大人はモニターで試合を観戦できる



【主な特長】

① お世話ゾーン

個室授乳室：プライバシーを確保した鍵付きの個室授乳室を2室用意。人目を気にせず授乳ができます。

オープンスペース：オープンに授乳できるタタミの小上がりスペースで、ミルクを上げたり、離乳食を食べたり、タタミなので子どもをゴロンと休憩させることもできます。

おむつ替え台：おむつ替えスペースを2か所設置。

ウォーターサーバーの設置：水とお湯が出るので調乳もできます。



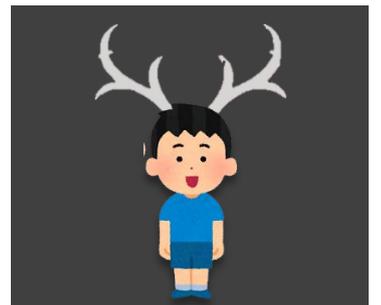
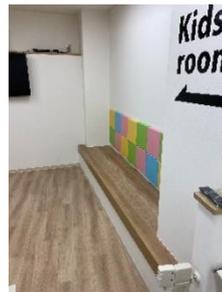
② 遊ぶゾーン

試合観戦用スクリーン：子どもを遊ばせている間も、パパママが試合観戦できるモニターを設置。

黒板クロス：マグネット下地の入ったクロスなので、お絵かきした絵を磁石で貼り付けたりできます。

ベンチコーナー：子どもを遊ばせながら試合を観戦するのに便利なベンチを設置。

フォトスポット：鹿の角のイラストの前に立って、写真を撮って楽しめます。



③ キッズセーフティ

R出隅：万が一転んでぶつかった際にも大きなケガをしにくい壁の角が丸い形状になっています。

カメルオンクッション：ぶつかった時のケガを軽減するため、マグネットで壁面に貼り付けて使用できるクッションを採用。



④ 入口・その他サイン

授乳室やお世話スペースであることがすぐにわかるよう、入口は、シンプルなピクトグラムでデザイン。



⑤ 健康配慮

ハイブリッド光触媒を用いた床材を室内に施工・設置。授乳室空間内に存在する健康妨害物質を持続的に軽減させて生活環境を改善(空気感染・接触感染を予防)する製品を採用しています。

加えて、抗ウイルス壁紙や光触媒除菌脱臭機などを採用し、室内で過ごすご家族の健康に配慮しています。

※新型コロナウイルスへの効果は確認できておりません。

◆当社概要

会社名 株式会社LIXIL住宅研究所 アイフルホームカンパニー
代表者 代表取締役社長 加嶋 伸彦
本社所在地 〒136-0071 東京都江東区亀戸1-5-7 錦糸町プライムタワー
URL 【株式会社LIXIL住宅研究所】<https://www.lixil-jk.co.jp/>
【アイフルホーム】<http://www.eyefulhome.jp/>

LIXIL 住宅研究所
アイフルホーム

◆アイフルホーム 概要

1984年の創業以来、「より良い家を、より多くの人に、より合理的に提供する」との使命を掲げ、お客様の「良い家に住みたい」というご要望にお応えするため、だれもが安心して家を手に入れられる住宅のフランチャイズチェーンシステムを開発・導入したパイオニアです。高いコストパフォーマンスと統一品質の実現により、適正価格で高品質な住まいを提供し続け、これまでに16万棟を超える住まいを提供してきました。